

# 浅野純子 & 坂本知穂

## ジョイントコンサート

～ふたりの世界～

2019年11月3日(日)

開場 15:30 / 開演 16:00

会場：吉祥寺音楽サロン-Ka-

入場料：¥3,000 (事前予約制)

～プログラム～

モシュコフスキ：ポーランド舞曲（連弾）

ショパン：マズルカより、ポロネーズ Op.44 (ソロ)

シューベルト：8つのピアノ曲より（ソロ）、  
ファンタジー（連弾）

お申込み・お問合せ先「乙女の会」

TEL 090-6236-2417

✉ otomenokai.concert@gmail.com ⇒



♪浅野純子（あきのじゅんこ）

福島県出身。1977年第21回全東北ピアノコンクール第1位、文部大臣賞受賞。1984年東京音楽大学ピアノ演奏家コースを最優秀賞を受賞して卒業。ポーランド給費留学生としてワルシャワ・ショパン音楽院マスターコースに留学。1986年帰国。仙台、東京にてリサイタルを行う。1991年ワルシャワにてリサイタル。1994年ポーランド・カリシフィルオーケストラと協演。1992年、1995年、1997年仙台でリサイタル開催。1999年ポーランド・クラフ日本美術技術センターにてショパン没後151年記念リサイタルを開催。同年東京オペラシティでショパンリサイタルを行う。2002年、2004年、2007年、2010年仙台、東京にてリサイタルを開催。これまで八島幸男、三浦浩、斉藤久子、井口愛子、関根有子、E・ステファンスキの各氏に師事。2008年全日本ピアノ指導者協会特別指導者賞受賞。2011年、2012年、2014年同協会指導者賞受賞。全日本ピアノ指導者協会正会員。その他様々なコンクールの審査員を務める。現在演奏活動を行うと共に後進の育成にも力を注いでいる。2012年有志団体4社を立ち上げ、(一財)国際セラピッド協会に協力。チャリティコンサートにも取り組んでいる。宮城教育大学非常勤講師、常盤学園高等学校音楽科非常勤講師。

♪坂本知穂（さかもとちほ）

岩手県出身。桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部演奏学科を卒業。ポーランド国立ワルシャワ・ショパン音楽院(現ショパン音楽大学)研究課程を最優秀で修了。これまでに松田真由美、浅野純子、奥村洋子、藤井一興、大野真嗣、E・ステファンスキ、T・シュパノワの各氏に師事。またR・スメンジャンカ、D・ヨッフワ各氏からも薫陶を受ける。「Clitio di Berletti」国際音楽コンクール第1位及びショパン特別賞、Bocconigi国際音楽コンクール第3位ほか受賞。音楽評論家Jozsef Karski氏より『素晴らしいテクニックだけでなく、同様に感受性豊かな音楽の色彩感と成熟した解釈で魅了させる』、『フェスティバルでの本場の発見である』としてポーランド音楽誌で紹介される。第二次大戦時のポーランドでの実証を基に作られたパントマイムとのコラボレーション作品『木は全て見ていた〜パヴィヤクの日本人形〜』はメディア(TVP、NHK)で紹介されたほか、パヴィヤク博物館開館40周年記念式典にて公演、2018年に同博物館より感謝状を授けられている。音楽祭、愛知万博ポーランド館ショパン演奏会、NHK『8名曲リサイタル』出演など演奏活動を続けると共に、後進の育成にも力を注ぐ。2014年ショパン国際ピアノコンクール 1st Prize指導者賞受賞。全日本ピアノ指導者協会正会員。